

令和7年 産業建設常任委員会所管事務調査報告書

令和7年 3月13日

別海町議会議長 西 原 浩 様

産業建設常任委員長 今 西 和 雄

産業建設常任委員会の所管事務の調査を実施したので、別海町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

《第2回》

- 1 日時
令和7年3月13日（木） 午前10時00分から午後0時30分まで
- 2 開催場所
委員会室4
- 3 出席委員
今西和雄委員長、横田保江副委員長、松原政勝委員、貞宗拓雄委員、伊勢徹委員
- 4 欠席委員
なし
- 5 委員外
なし
- 6 協議事項
(1) 除雪について
(2) 酪農振興対策について
(3) 中小企業等支援対策について
(4) ふるさと交流館について
- 7 説明員の職と氏名
【産業振興部】
産業振興部長 佐々木栄典、農政課長 皆川学、商工観光課長 掘込美穂 ほか

【建設水道部】
建設水道部長 外石昭博、建設水道部次長 新堀光行、建設水道部次長 田畑直樹
建築住宅課長 廣島静治、事業課長 佐竹和仁 ほか

8 協議結果

【産業振興部所管事務調査】

（１）酪農振興対策について

バイオマス産業都市構想を策定してから 10 年が経過した。

現在、乳用牛排泄物、食品系一般廃棄物、サイレーシ残渣物、水産系残渣物等を原料とし事業を展開しており、さらに間伐材など木質を原料としたバイオマス事業を今後展開する。

バイオマスから発生するエネルギーの有効利用の充実が大きな目的であることから、目的達成に向け、今後の状況を注視していく。

（２）中小企業等支援対策について

新年度に向け、業務委託型として地域おこし協力隊 2 名、雇用型 1 名を募集。

協力隊には、商工会が持つ本来的な業務を専ら代替する人員ではなく、公民連携活動、中小企業者・商店街活性化、経営改善業務・振興イベント等補助などの活動に期待するとの意見があった。

今後も地域おこし協力隊の採用状況等を注視していく。

（３）ふるさと交流館について

宿泊機能などを含めた施設の検討に加え、周辺整備の検討も行なう。

各所管と連携を密に、アンケートの意見にもあったように、町全体の観光の受け皿を作り、ふるさと交流館周辺の整備を議論すべきであることから、継続調査事項とする。

【建設水道部所管事務調査】

（１）除雪について

町民生活に支障のないよう、適宜対応されている。

以上